

平成27年3月15日

総合政策局海外プロジェクト推進課

水管理・国土保全局防災課

## 第3回国連防災世界会議での太田大臣の発言 及びマレーシア・トルコ要人との会談結果について

太田国土交通大臣は平成27年3月15日に仙台で開催されている第3回国連世界防災会議に参加しました。

また、併せてマレーシア及びトルコ要人と会談を行いました。

### 【問い合わせ先】

(第3回国連防災世界会議について)

水管理・国土保全局 防災課

首都直下地震対策官 藤兼 雅和 (代表) 03-5253-8111 (内線35-713)

(直通) 03-5253-8457 (FAX) 03-5253-1608

(マレーシア・トルコ要人との会談について)

総合政策局 海外プロジェクト推進課

課長補佐 小浪 尊宏 (代表) 03-5253-8111 (内線: 25-803)

(直通) 03-5253-8315 (FAX) 03-5253-1562

## &lt;第3回国連世界防災会議&gt;

第3回国連世界防災会議は国連に加盟する世界193カ国・地域から首脳級・閣僚級の代表が参加し、今後15～20年の国際的な防災戦略等が策定される会議で、平成27年3月14日から18日まで仙台で開催されています。

太田国土交通大臣は平成27年3月15日に閣僚級円卓会議「災害からのより良い復興（Build Back Better）」に参加しました。会議冒頭のスピーチで、我が国がこれまで経験してきた阪神淡路大震災、東日本大震災、水害等の教訓と、それを踏まえた防災・減災・復興の取り組み等について紹介。

- ・最悪の事態も想定して、ハード・ソフト一体となった防災・減災対策を行うこと
- ・過去の教訓を活かし、より安全な地域づくりのために予防的な投資を行うことの重要性について主張しました。

他の参加各国からはそれぞれの国で行われている防災や復興等の取り組みについての紹介の他、支援を必要としている国から防災・復興に関する知見の共有や技術的な協力等を求める声もありました。円卓会議の成果は議長であるトルコのヌーマン・クルトウルムシュ副首相によって本体会合で報告されます。



## ＜マレーシア・トルコ要人との会談＞

閣僚級円卓会議終了後、太田大臣は、マレーシア・ムヒディン副首相及びトルコ・クルトゥルムシュ副首相と会談を行いました。

マレーシア・ムヒディン副首相との会談では、今後、防災協力を深めることで合意し、そのための協力覚書を作成することとなりました。また、太田大臣から、マレーシア・シンガポール高速鉄道について、我が国の官民が一体となって支援していく考えであることを表明しました。ムヒディン副首相は今回利用してみて新幹線の素晴らしさをよく理解できたと述べました。

トルコ・クルトゥルムシュ副首相との会談では、防災、インフラ、観光などの分野における協力について幅広く意見交換を行いました。防災については、両国が進めてきた防災協働対話をさらに深めることで一致しました。

